

11. 2011年度日本数学会賞春季賞, 出版賞の授賞について

【春季賞】

日本数学会賞受賞候補者選考委員会からの選考結果報告に基づき、春季賞は東京大学大学院数理科学研究科の志甫淳氏に授賞されました。授賞理由は
‘数論幾何学における p 進コホモロジーと
 p 進基本群の研究’
に関する業績です。授賞式並びに同氏による受賞記念総合講演は2011年度秋季総合分科会（信州大学）で行われる予定です。

【出版賞】

出版賞選考委員会からの受賞候補者選考結果報告に基づき、出版賞はつぎの2組の方に授賞されました。授賞式は2011年度秋季総合分科会（信州大学）で行われる予定です。

東アジア数学史研究会編集「関流和算書大成」

授賞理由：和算書の膨大なコレクションである「関算四伝書」は、関流の和算家集団の研究成果を知る上では質・量ともに随一の資料群である。これを影印版として出版公開したことは和算の研究に大きく寄与するものである。

佐藤雅彦＋ユーフラテス編集・執筆「日常にひそむ数理曲線 DVD-Book」

授賞理由：放物線や双曲線、クロソイド曲線などの数理曲線を、身近な日常生活の中に発見し、巧みな演出で映像化した本書は、実に見やすい上に、数学的思考の普及に資するところ大である。